



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp**英国オックスフォード大学発の自然資本・生物多様性リスク評価ベンチャー
「Natural Capital Research」との資本業務提携について**

2025年2月26日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、企業の自然資本・生物多様性にかかる情報開示や意思決定を支援する英国 Natural Capital Research 社（以下 Natcap 社）と資本業務提携をしましたので、お知らせします。

1. 背景・目的

近年、自然資本や生物多様性の維持・保全が深刻な世界的な課題となっており、日本でも TNFD^{※1} によるガイドライン公表を受け、各種法律案が閣議決定されるなど、これらに配慮した経済・社会の持続的発展が求められています。

一方、企業は TNFD が推奨する LEAP アプローチ^{※2} に従い、Locate（発見する）、Evaluate（診断する）、Assess（評価する）、Prepare（準備する）といったステップを踏んで情報開示を行う際、データへのアクセスや評価手法の選択において多くの課題に直面します。

また、自然資本や生物多様性の喪失は、様々なリスクの増大を招くため、保険会社には、そのリスク管理能力を活用したソリューションの開発が期待されています。

そこで、2024年4月より、当社と AIOI R&D Lab - Oxford（以下、R&D Lab）、Natcap 社は自然資本・生物多様性にかかる事業リスクを診断する新技術の共同研究開発を行ってきました^{※3}。

今般、当社は Natcap 社と資本業務提携を行い、自然資本・生物多様性リスクにかかる共同研究を加速させ、両社の生物多様性リスクソリューションを強化するとともに、その第一歩として自然資本・生物多様性リスク開示支援サービスの提供を開始します。

※1 自然関連財務情報開示タスクフォース（The Taskforce on Nature-related Financial Disclosures）。金融機関や投資家の適切な投資判断のために、企業における自然環境や生物多様性に関するリスク・機会の開示を促すためのタスクフォース

※2 自然・生物多様性との接点、影響・依存関係、リスク・機会など、自然関連課題の評価のための統合的なアプローチとして TNFD が推奨

※3 https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2024/news_2024040401292.pdf

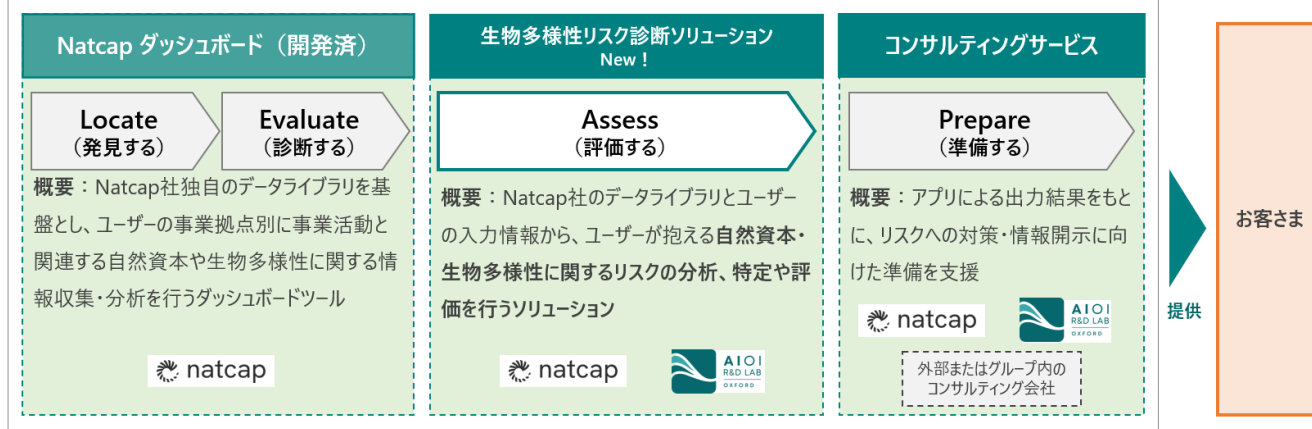
2. 資本業務提携の概要**(1) 提携内容**

共同研究開発	・当社と Natcap 社は共同研究により、TNFD などの主要フレームワークや変化する規制動向・顧客ニーズにあった両社の自然資本・生物多様性関連に関する商品・サービスの開発・機能強化を行います
自然資本・生物多様性リスク開示支援サービスの提供	・当社が Natcap 社にお客さまを紹介し、Natcap 社が同社の本ソリューションを活用したコンサルティングサービスを提供します（2月提供開始） ・また、自然資本・生物多様性に関する高度な専門知見とコンサルティング実績を有する MS & AD インターリスク総研株式会社による本ソリューションを活用した日本語でのコンサルティングサービスの提供も開始します（6月提供開始） ・将来的には、本診断ソリューションの操作性などを改良し、本ソリューション単体でもお客さまにライセンス提供する予定です
取締役の派遣	・当社は Natcap 社の主要株主として、1名の取締役を派遣します。当該派遣により、同社が有する本領域におけるネットワークに深く関与し、スピード感をもって共同研究開発を進めていきます

<自然資本・生物多様性リスク診断ソリューションの提供イメージ>

自然資本・生物多様性リスク開示支援サービス

LEAPアプローチを一気通貫で提供



(2) Natcap 社について

会社名	Natural Capital Research Ltd.	
代表者	セバスチャン リーブ Sebastian Leape (CEO)	
創業者	Prof. Baroness Kathy Willis, CBE キャシー ウィリス	
設立	2018年9月20日	
所在地	Office 2.01 - 2.03, 31 - 35 Kirby Street, London, England, EC1N 8TE	
URL	https://www.natcapresearch.com/	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・R&D Lab の自然・生物多様性に関するアドバイザーであるオックスフォード大学のキャシー・ウィリス教授が設立し、企業の自然資本・生物多様性にかかる評価、対応、開示を支援する ・自然資本・生物多様性にかかる評価、対応、開示に必要なデータ・テクノロジーを提供するほか、同分野のコンサルティングも行う ・LEAP の Locate (発見する) および Evaluate (診断する) において、TNFD のウェブサイト上で自然関連データ推進者として紹介 https://tnfd.global/search/?_sf_s=natcap 	

(3) 出資について

出資実行日	・2025年2月25日
出資の概要	・第三者割当増資

3. 今後の展開

自然資本・生物多様性が豊かな生態系は、地球温暖化の抑制、洪水や土砂崩れなどの自然災害を緩和する役割を果たすなど、気候変動や自然災害の頻度、規模にも密接に関わっています。

当社は、引き続き自然資本・生物多様性関連の動向を注視しつつ、リスクソリューションの開発を行い、企業の自然資本・生物多様性への取り組みをサポートすることで、より豊かで災害に強い、持続的な社会の実現に貢献していきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

